

血液腫瘍内科に通院中の患者さん(又は通院歴のある方)へ（臨床研究に関する情報）

本院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学附属病院倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さん的人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》日本人リンパ腫患者における静脈血栓塞栓症（VTE）発症予測に対する Khorana スコアと ThroLy スコアの性能比較

《共同研究の代表機関名・研究代表者》関西医科大学附属病院・血液腫瘍内科 長尾 梓

《研究の目的》化学療法を受けたリンパ腫における静脈血栓塞栓症の発症リスクが Khorana スコアおよび ThroLy スコアで予測できるかを検討するため

《研究期間》研究機関の長の許可日～2027年12月31日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

1980年1月1日から2025年10月31日までの間に、関西医科大学附属病院血液腫瘍内科において新たにリンパ腫と診断され、全身化学療法を開始した方

●研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、診断名、併存症、体格（身長・体重・BMI）、血液検査結果（ヘモグロビン、血小板数、白血球数、乳酸脱水素酵素、C反応性蛋白、アルブミン、腎機能〔eGFR〕、D-ダイマーなど）、がんの種類と病期、骨髄浸潤の有無、中心静脈カテーテルの有無、既往の血栓症、治療内容（化学療法レジメン、ステロイド使用量、G-CSF 使用の有無など）、入院・外来での治療導入状況、静脈血栓塞栓症の発症日・部位・診断方法、追跡期間、主要な出血や死亡の有無、抗凝固療法の実施状況など

《情報の利用又は提供を開始する予定日》2025年11月15日

《外部への情報の提供》

共同研究者へ個人情報を除いた情報をパスワードのついたメールで提供する場合があります。個人情報を復元できる情報は、本院の研究責任者が保管・管理します。

情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名：

関西医科大学附属病院 病院長 松田 公志

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：関西医科大学附属病院血液腫瘍内科 長尾 梓

《研究組織》【研究責任者】福島県立医科大学 池添 隆之

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等は、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は各研究機関の指針や規程等に基づき各研究機関の所定の委員会等に申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

●研究代表者および研究内容の問い合わせ担当者

関西医科大学附属病院

大阪府枚方市新町 2-3-1

電話 072-804-0101 (代表) FAX 072-804-2504

研究代表者：血液腫瘍内科 診療講師 長尾 梓